

事務事業評価シート(事後評価)

事務事業名	農村公園維持管理事業				担当課名	農林課
政策名	活力にあふれる産業の町				担当係名	農林土木課
施策名	農業の振興				課長等名	五十嵐 賢次
施策細項目名	その他				担当者名	船木宗徳
予算科目	会計	一般	款	農林水産業費	項	農業費
					目	農地費
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	開始年度		年度から		
	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	開始年度		年度から		年度まで
法令根拠、条例等	会津美里町農村公園条例、会津美里町農村公園条例施行規則					
事務事業の概要	事務事業の内容	農村在住者の健康増進と連帯感の醸成、融和を図り、活力にみちた明るい豊かな町づくりを推進するため、農村公園維持管理を行なう。				
	業務の内容 (職員が行っている内容)	施設を維持管理するため地区と管理委託契約を結び、管理運営を委託する。また、施設等は保守点検及び修繕等を行なう。				
	事業費の費目	需用費(600千円) 委託料(638千円)				
	これまで行ってきた改革改善内容					

1、現状把握の部(DO)

(1)事務事業の目的と指標
手段(主な活動)

農村公園管理委託、遊具等保守点検、施設の修繕
対象(誰、何を) 農村公園
意図(対象をどのような状態にしたいのか) 利用者の事故等をふせぐ。
結果(どんな結果に結びついているのか) 農村在住者の健康増進と地区の融和等を図り、活力にみちた明るい豊かな町づくりを推進する。

活動指標(活動を表す指標)	単位
ア 管理委託件数	件
イ 保守点検件数及び修繕件数	件
ウ	
対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
ア 公園数	施設
イ	
ウ	
成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
ア 事故件数	件
イ	
ウ	

(2)指標の推移

区分	単位	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度(目標)
活動指標	ア 件	3	3	3		
	イ 件	30	34	30		
	ウ					
対象指標	ア 施設	21	21	21		
	イ					
	ウ					
成果指標	ア 件					
	イ					
	ウ					

(3)総事業費の推移

区分	単位	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度(目標)
事業費	特定					
	財源					
	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
その他	千円					
一般財源	千円	2,627	1,054	1,852		
事業費計	千円	2,627	1,054	1,852		

(4)事務事業の環境変化・住民意見等

この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	地区の健康増進と連帯感の醸成、融和を図るため公園を設置した。
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	少子化等により利用する住民が少なくなってきたが、避難所等多目的されている。
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見が寄せられているか？	地区区長等により、経年経過により施設が老朽化しており、施設の更新等の要望がある。

事務事業名	農村公園維持管理事業	担当課	農林課
-------	------------	-----	-----

2、評価の部(SEE) 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	この事務事業の意図は結果(政策体系)に結びついていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由	農村在住者の健康増進と地区の融和を図ることにより、農業の振興に結びつく。
	公共関与の妥当性	なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を使って達成する目的ですか？	<input type="checkbox"/> 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由	地区の施設として管理してもらえれば手が引ける。
	対象と意図の妥当性	対象と意図を見直す必要がありますか？対象と意図の範囲を拡大、縮小する必要がありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由	遊具等の老朽化により、修繕や撤去等を検討する。
有効性 評価	成果の向上余地	やり方や進め方を変えることで成果を向上させることができますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	事故等のないよう努めている。
	廃止・休止の成果への影響	事務事業を廃止・休止した場合に影響はありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有り	<input type="checkbox"/> 影響なし	理由	施設の老朽化が進み、施設の機能が果たさなくなる。
	類似事業との統廃合・連携の可能性	類似の目的や形態を持つ他の事務事業との統廃合や連携を行うことができますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段があり、統廃合・連携できる <input type="checkbox"/> 他に手段はあるが、統廃合・連携はできない	<input type="checkbox"/> 他に手段がない	理由	児童公園管理等との統廃合や連携による。
効率性 評価	事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減する方法はありますか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	年々施設の老朽化が進んでいるため。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	やり方を工夫して延べ業務時間を削減する方法はありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	最小限で対応している。
	受益機会・費用負担の適正化余地	事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平になっていませんか？受益者負担を見直す必要はありますか？	<input type="checkbox"/> 公平・公正である	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由	地区の所有する公園との整合性を検討する余地があると思われる。

3、評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1)1次評価者としての評価結果														
目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり									
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり									
(2)今後の事業の方向性(改革改善案)				(3)改革改善による期待効果(廃止・休止の場合は記入不要)										
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、有効性の結果)		<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、有効性の結果)		<table border="1"> <tr> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		コスト			削減	維持	増加			
コスト														
削減	維持	増加												
<input type="checkbox"/> 目的再設定(目的妥当性、の結果)		<input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携(有効性の結果)												
<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性の結果)		<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性、の結果)												
<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性の結果)		<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで改革改善をしない)												
評価に基づいた改革・改善案を記入します。														
21年度の改革改善案			次年度以降の改革改善案											
児童公園の管理等と連携をとる。また、地区の施設として維持管理をお願いできないか検討する必要がある。			同左											
(4)改革・改善(案)を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策														
施設の老朽化及び地区施設としての協力体制。														

事務事業名	農村公園維持管理事業	担当課	農林課
-------	------------	-----	-----

4、事務事業の2次評価結果

(1) 2次評価者としての評価結果

目的妥当性 適切 見直し余地あり 有効性 適切 見直し余地あり
 効率性 適切 見直し余地あり 公平性 適切 見直し余地あり

(2) 評価結果の根拠と理由

町全体の公園維持管理等にばらつきがある。

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、有効性の結果) | <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、有効性の結果) |
| <input type="checkbox"/> 目的再設定(目的妥当性、の結果) | <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携(有効性の結果) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性の結果) | <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性、の結果) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性の結果) | <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで改革改善をしない) |

(4) 改革改善による期待効果(廃止・休止の場合は記入不要)

コスト

削減 維持 増加

評価に基づいた改革・改善案を記入します。

農村公園だけでなく、関係課(都市公園・児童公園・農村公園等)の現状把握(利用状況・維持管理等)をし、公園全体の方向性を検討する。

成果	向上			
	維持			
	低下			

(5) その他2次評価会議で指摘された事項